

エスペラントは心の国境を消すことばです

Organo de HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

Heroldo de HEL

N-ro 146

Aprilo 2013

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

北海道エスペラント連盟

[Enhavo/目次]

- 表紙、Enhavo/目次 P. 1
- 灯油泥棒あらわる！/KAWAI Yuka/ 川合由香 P. 2
- "MEKANISMO" de Prof. K. Oosaka P. 3
/ 小坂狷二教授共著「基礎機構学」/HOS^IDA Acus^i
- エスペラントの話/Pri Esperanto/二葉亭四迷/Futabatej S^imej P. 7
- 私の読んだ本/Mia legita Libro(1)/川合由香/KAWAI Yuka P. 10
- しあわせ運べるように (エスペラント版) /Betululo/ 樺山祐介 P. 11
- Trovoj/HOS^IDA Acus^i P. 14
- Miniblogoj - nova platformo por batali kontrau koruptado P. 15
/ 腐敗 (汚職) と闘うミニブログ/HOS^IDA Acus^i
- Danke ricevitaj - 受領郵便物 - (星田淳 扱い) P. 17
- Protokolo de la 2-a Komitato Kunsido de HEL/ P. 19
北海道エスペラント連盟 2013 年度第2回委員会議事録
- [編集後記/Redaktanto parolas ...] P. 20

Aperis hejtoleo-sxtelantoj!

灯油泥棒あらわる!

KAWAI Yuka / 川合由香

En Hokkajdo estas tre malvarme en vintro. Oni multe konsumas hejtoleon por hejtado kaj akvovarmigo. Iun tagon en februaro mi ricevis de la polico averto-retmesagxon jenan:

En la lasta januaro disvastigxis sxtelado de hejtoleo tra la tuta Hokkajdo. Okaze de cxirkaux 70% da damagxkazoj sxtelantoj elprenis hejtoleon el la eksterdoma hejtoleo-konservujo*. Por eviti tian sxteladon vi utilizu sxtopilon kun sxlosilo, surmetu kovrilon sur tubon de la konservujo kontraux tranxado k. a. Se vi tenas hejtoleon en porteblaj plastaj hejtoleuoj, vi ensxlosu ilin certe.

(je la 5-a de februaro 2013, Hokkajda Gubernia Polico)

(* En Hokkajdo oni hejme havas grandan konservujon de hejtoleo tuj najbare cxe la domo. Gxia enhavo estas 300-400 litroj. De la konservujo internen en la domo etendas tubo por liveri hejtoleon al stovo, akvovarmigilo ktp.)

Jam longe, cxirkaux dum 20 jaroj, Japanio dauxre suferas pro depresio deveninta de altigxo de eno. La altigxo de eno malfavoras eksportajn industriojn. Samtempe, en enlanda merkato deflacio iris pli kaj pli. Cxar la salajro de laboristoj farigxis malaltigitaj, popolanoj emis malmulte acxeti.

La nova registaro, kiu naskigxis en decembro en 2012, komencis novan financon politikon, kiu celas inflacion kaj malaltigxon de eno. Dank' al tiu cxi politiko, okazis malaltigxo de eno kaj eksportaj industrioj regajnis spiron. Precipe auxtomobila industrio senklopode profitas.

Tamen, por industrioj, kiuj dependas de importo, tiu cxi situacio estas neeltenebla. Petrolo, ercoj, raraj teroj (angle: heavy rare earth element), raraj metaloj ktp prezaltigxis multe. Sekvante, tiu cxi politiko serioze influis al la vivo de popolano. Prezoj de benzino kaj hejtoleo altigxis kaj tio rekte batis hejm-mastruman bugxeton de la popolanoj.

En vintra Hokkajdo oni cxiam zorgas unue prezon de hejtoleo. Due tion de mangxajxo. Ekzemple, en mia hejmo almenaux 200 litroj da hejtoleo necesas por unu monato. Antauxe la hejtoleo kostis 60-70 enojn por unu litro. Tiutempe mi pagis 14 000 enojn monate. Tamen, en lastaj tagoj la prezo superas 100 enojn. La prezo farigxis 1.6-oble alta. Nun mi devas pagi pli multe ol 20 000 enoj. Tiu cxi pago nepre necesas superas 10 % de la tuta monata elspezo de mia hejmo.

Versxajne pro tia cxi fono aperis multaj hejtoleo-sxtelantoj. Eble

acxaj homoj grupe sxtelas kaj transvendas hejtoleon por sia profito.

Japana registaro havas memfidon al sia financa politiko ; celi inflacion kaj malaltigxon de eno. Tamen, se altigxos nur prezoj sed ne salajro al laboristoj, homoj ne volas acxeti, do sxrumpos la ekonomio kontraux la antauxsupozo de la registaro. Kiel altigi salajron de laboristoj ne estas klare. Ni timas, ke ni devos plie suferi pro tiu nova politiko. Tial kelkaj ekonomiistoj avertas, ke politiko por altigi salajron nun unue necesas.

(「Monato」より転載、一部改変)

"MEKANISMO" de Prof. K. O s s a k a

小坂狷二教授共著「基礎機構学」

H O S ^ I D A A c u s ^ i

S-ro TAKADA Saburoo, la pentristo de la memorlibro de la 99-a Japana Esperanto-Kongreso, lernis mekanikon de Prof. OSSAKA Kenj`i, pioniro de japana Esperanto-movado. Jen ni montras parton de tiama kursolibro, kiun S-ro TAKADA pruntis afable al ni. Kelkloke trovig`as Esperanto.

昨年(2008年)の第99回日本エスペラント大会(札幌)の記念出版 Revivig`u, la arbaro de Erimo!(よみがえれ、えりもの森)の画家、高田三郎さんは神奈川大学で小坂狷二教授の「機構学」を受講されていました。JEIの創立者だった小坂さんの本職は鉄道技術者、大学では機械工学の教授でもありました。小坂教授共著の「機構学」を高田さんからお借りできたのでその一部を紹介します。あちこちにエスペラントが出ていますね。

基 礎 機 構 学

神奈川大学機械工 高 田 三 郎 共著
学科長 工学博士
神奈川大学教授 小 坂 狷 二

Prof. K. Ossaka kaj prof. S. Takata

MEKANISMO

KURSO FUNDAMENTA

理 工 図 書

用語について

(4) 日本の大学における講義は当然日本語でなされるべきであるから、本書は本文中の用語には日本語のみを用いたが、参考のため、索引に英語（実はアメリカ語）およびエスペラント訳を付けた（英語に適訳がないものはドイツまたはフランス語訳）。よってこの索引は用語字引として利用できよう。

索引

見出し：(1) 五十音順, (2) ローマ字, (3) 外国固有名詞。

◎=対照参考用語。数字はページ数。

(1) 五十音順—あ

アクメねじ Acme screw thread; šraūbo laŭ Acme 34=29° の台形ねじ
あがり〔リフト〕 lift; levigo 136
—不足 loss of rise; perdo en levigo 149 ◎ 下り不足「no 163
麻ベルト hemp belt; kanaba rime—
—ロープ hemp rope; kanaba ŝnuro 181
浅川の機構 Asakawa's mechanism; mekanismo de Asakaŭa 239
遊び車 idle wheel or pulley; interrado 11, 92 ◎ 中間車
足ぶみマシン foot shewing machine; piede movata kudromaŝino 215
圧搾機—プレス 「tensio 126
圧縮応力 compressive stress; prem-
圧力角 pressure angle; angulo de premo 55, 59, 136, 138, 142
アメリカ基本ねじ American (National) Standard screw thread; šraŭbo laŭ Usona (Nacia) Normo 33=ユニファ
あみだ—スポーク 「いねじ
アルキメデスのうず巻き Archimedes spiral; spiralo de Arkimedo 137
アンクル逃し止め anchor escapement; ankroforma eskapkaptilo 230
アングルかさ歯車—はすかさ歯車 「184
案内車 guide pulley; gvidpulio 174,

い

位相 phase; fazo 155, 173, 205 「141
板カム plate cam; platkamo 136,
一定直径(幅)カム constant diameter or breadth cam; kamo kun konstanta diametro aŭ larĝo 138 「236
インジケータ indicator; indikilo 234
インヴォリュート〔インボリュート〕 involute; involuciito 46 「to 48, 54
—歯 involute tooth; involuciita den—
—とサイクロイド歯との比較 90
—ヘリコイド involute helicoid; involuciita helicoido 64, 76
印刷機 printing press; presilo 223

う

ウィット(ウォース)ねじ Whitworth screw thread; šraŭboreleto de Whitworth 33
ウィングポンプ—つばさポンプ
ウォーム・ウォーム歯車=ウォーム歯車装置 worm and worm wheel; worm gear; vermo kaj vermorado 77, 131
うしろ円すい back cone; dorsa konuso 71, 130 「◎ つる巻
うず巻き線 spiral; spiralo 25, 137
内伝動装置—内歯車 11「jo 44, 56, 94
内歯車 inner gear; interna endenta-
腕 arm; brako 99, 103 ◎ てこ, スポ

著者略歴

小坂 狷二 (おさか・けんじ)

明治21年生れ。陸軍中央幼年学校，第一高等学校卒。大正5年東京帝国大学卒。鉄道院(省)工作局車両課(客貨車設計)勤務，米・独国留学，大井工場長，名・東鉄局工作部長，工作局工場課長，東京帝国大学講師，日本車両製造会社取締役技師長。〔現〕日本エスペラント学会理事，エスペラント学士院(在Haag)会員，万国エスペラント協会名誉会員，参松工業監査役，鉄道車両工業取締役，神奈川大学教授。

高田 三郎 (たかた・さぶろう)

明治31年生れ。明治専門学校卒。大正14年東北帝国大学卒。富士電機製造会社勤務，東海専門学校校長。

〔現〕神奈川大学教授，機械工学科長，工学博士。

基礎機構学

定価 580円

送料 80円

昭和37年4月1日 初版印刷
昭和37年4月5日 初版発行



著者	小坂 狷二
	高田 三郎
発行者	柴山 当夫 理工図書株式会社 代表者
印刷者	竹内 勝之 壮光舎印刷株式会社 代表者

発行所

東京都千代田区
神田旅籠町3の6

理工図書株式会社

電話神田(251)808-1217・809-2521
振替口座東京36087番

エスペラントの話

Pri Esperanto

二葉亭四迷/Futabatej S^{imej}

[Noto de la Red.]

Futabatej S^{imej} (HASAGAU[~]A Tacunosuke), japana verkisto kaj tradukisto de rusaj literaturaj verkoj, parolis jene pri Esperanto en 1906. Li informig^{is} pri Esperanto okaze de sia vizito al Vladivostoko en 1903. Fjodor A. Postnikov, tiama gvidanto de Vladivostoka Esp.-Grupo, instigis lin lerni Esperanton, traduki kaj eldoni en Japanio lernolibron de Esperanto. Tiel, Futabatej eldonis libreton "世界語" (Mondlingvo) en 1906, la unuan lernolibron de Esperanto en Japanio.

エスペラントの話を知りたい、よろしい、やりませう。しかし先月の事だ、彩雲閣から世界語といふ謂はゞエスペラントの手ほどきのやうなものを出した、あの本の例言に一通り書いて置いたが、読んで下すつたか。え、まだ読まない、困つたねえ、ぢや仕方がない、少し重複になるが、由来からお話ませう。と云つて何も六むづかしい由来がある訳ではないが、詰つまり必要は発明の母です、エスペラントの発明されたのも畢竟ひつきやう必要に促されたに外ならぬので、昔から世界通用語の必要は世界の人が皆感じてゐた、で、或は電信の符号のやうなものを作つて、○と見たら英人はサンと思へ、独逸人はゾンネと思へさ、ね、日本人なら太陽と読めと云つたやうな説もあつたが、そんな無理な事は到底行はれん。

そこで、現在の各国に国語中一番弘く行はれてゐる英語とか仏語とかを採つて国際語にしたらといふ説も出たが、これも弊が多くて困る、成程なるほど英語が国際語になつたら英人には都合が好からうが夫それでは他の国民が迷惑する。仏語でも独逸語でも其通り、夫に各人皆それ／＼に自尊心といふものがあるから、余所よその国の言葉が国際語になつては承知せん、何でも自分の国の言葉を採用しろと主張する、到底とても相談の纏まとまる見込はない、そこで是はどうでも何か新しい言語ことばを作つて、それを一般に行ふより外手段はないとなつて諸国の学者は此方面でいろ／＼工夫してゐる中に、千八百八十二年といへば明治十二ママ年に当りますかね、其年にウォラビュックといふ新発明の国際語が出来た、かの符号などから視れば余程気が利きいてゐるけれど、惜しい事には余り人為的で、細工に過ぎてゐて之を人情風俗の違ふ各人の口へ掛けたら、どうやら支離滅裂になつてしまひさうで、どうも申分が多いが、外に之に代るべきものもないから、一時は相応に研究する者もあつた、我国でも読売新聞が其文法を翻譯して附録にして出したことがあるから或は研究した人もあるでせう、しかし何国どこでも未だ弘く行はれるといふ程に行かぬ中、千八百八十七年、即ち明治十八ママ年になりますかな、其年の末に初めて所謂いはゆるエスペラントが世に公おほやけにせられた。

之は露国ワルソウの人だから詰つまり波蘭人ポーランドじんだ、其波蘭人のドクトル、ザメンコフといふ人の発明で、かのウォラビュックなどから視

ると、遙かに自然的で無理が少ないから、忽ちちまちの中に非常な勢で諸国に弘まつた。今では世界中で亜細亜や阿弗利加を除いては到る処にエスペラント協会が出来てゐて、其教科書は各国語に翻訳されてある。私が始めて浦潮ス徳ウラジオストックでポストニコフといふ人からエスペラント語を習つた時にも、同氏から此語が欧米で盛んに研究されつゝある話を聞いたことがあつたが、当時は仔細あつて私の心は彼に在つて此こゝに無しといふ有様で、好加減いゝかげんに聞流して置いたが、其後北京へ行つて暫らく逗留してゐると、或日巴里パリから手紙が来た、巴里に知人はないがと怪しみながら封を切つて見ると、エスペラント語で日本に於けるエスペラント流布の状況が聞きたいといふ意味の事が書いてある。署名は仏人の名だが一向知らない人だ。さてはエスペラント協会員だなと心附いたから、日本では一向まだ駄目だといふ返事を出して置いたが、戦争前帰朝すると間もなく又墨西哥メキシコの未知の人から矢張エスペラント語で絵葉書の交換を申込んで来た、成程教科書は西班牙語スペイン語にも翻訳されてあるから墨西哥にエスペラントのあるに不思議はないが、それでも其葉書を手にした時には、実に意外の感に打たれましたよ、といふものでエスペラントは今では思ひ掛けない処にまで弘まつてゐるから、エスペラントは確かに世界通用語になりつゝあるものと謂いつてよろしい。

安孫子あびこ君の報道でみると、倫敦ロンドンの商業会議所ではエスペラントを書記の必須科目にしてゐるさうだ、又黒板博士の話では倫敦の或るステーションにはエスペラントのガイドが居ると云ふ、かれこれ思ひ合せればエスペラントは或一部の人の想像するやうなユートピヤではない、既に世界の人から国際語として存在の価値あることを認められて現に應用されつゝあるものだ。

發明後僅わづか二十年経たつか経たぬ中に此通り弘まつたのは、一方から言へば人間の交通が益々頻繁になつて世界通用語の必要が切に感ぜられることとを証拠立てると同時に、一方に於てはエスペラントなるものが此需要を満する恰好かつかうの言語であることを証拠立てるとまあいふべきでせう。まあ試みにやつて御覽、それは造作もないものだ。文法は僅か十六則で、語根が一千語内外、それはあの「世界語」の終に載せた字書に残らず収まつてゐるから、あの字書さへあれば、十六則の文法を便りにして、一寸本も読めれば、会話も出来、手紙もかける、格別研究する必要もない位のものだ。

論より証拠、かういふ私は浦潮でポストニコフといふ人から習つたと云つても唯アルファベットの読み方を教へて貰つただけの事で其外何も習つたのでない、而しかもアルファベットも習ひ放して、いろ／＼忙がしかつたものだから、教科書は鞆の中へ放り込んだ儘まゝツイ窺のぞいてみた事もなかつたが、北京で仏人の手紙が届いた時、字引を引き／＼読んでみると造作もなく分つた、分る事は分つたが返事が書けるかしらと、何しても此時初めてエスペラント語で書いたものを読んで見たのだから、内々危ぶみつゝ文法を読み読み、字引を繰くり／＼やつてみると、手紙も亦また造作もなく書けた、尤もつとも余り名文でもなかつたかも知れぬが、兎に角意味の通じる程には書けた積りだ。これは私ばかりではない誰でも然さうなので、現に此間も去る友人から「世界語」を一部送つて呉くれろと言つて来たから送つてやると、直ぐエスペラントで小版三頁程の手紙を寄越よこした、尤も此友人は倫

敦に永く居た人で英文に堪能である所為せぬもあらうが、中々巧く書いてある、而してその言草が好いぢやないか、エスペラントの容易やさしいのには驚いたトかうだ。が、実際その通りで驚く程容易しい、此通り誰でも研究といふ程の研究はせずとも、文法の十六則に一通り目を透とほしさをすれば、一寸文章も書ける。こんな容易しい言語が世の中に又と有らうと思へぬ。

さう容易しくは複雑な思想は言顯いひあらはせまいと思ふ人もあらうが、ところが然さうでない。かの「世界語」の終りに載せた世界語既刊書目を見ても分るが、既にシェークスピアのハムレットもエスペラントの翻訳になつてゐる、ヂッケンスのクリスマス、キャロルも翻訳になつてゐる、ハイネ、ゲーテの詩も翻訳されてゐる、バイロンも、プーシキンも、トルストイもシンキーウ※ [#小書き片仮名并、377-上-13] ちも翻訳されてゐる、私が曾て苦心かるしんと署名して四日間といふガルシンのスケッチを反訳して新小説に出したことがあるが、あんなものまで最もう反訳されてゐる。是は皆美文だが、哲学書にしてもライプニッツのモナドロギイが反訳になつてゐる位だから、凡およそ今の人間の言語で言顯はず事は、どんな事でもエスペラントで言はれぬといふことはない、それでゐて殆ほとんど研究といふ程の研究をせんでも分るのだから、それから推おしてもエスペラントの将来は実に多望だ。十年二十年と経つたら、今より数十倍応用の範圍が弘まり、五十年も経つたら、各国の小学校の必須科目になるかも知れん、現に既に必須科目にしてゐる地方もある位だから、そりや然ういふことになるかも知れん、私はエスペラントの将来に就いては大のオプチミストだ。

まだ／＼エスペラントに就いては大分言ひたい事がある、英語は今では日本にも大分弘まつてゐるやうではあるが、しかしまだ／＼知らない人も多いだらうからさういふ謂はゞ外国語を習ひ後れた人には、是非エスペラントを勧めたい、それから英語なり独逸語なり、現在の外国語になると、何程手に入つたといつても、書いたものを直ぐ出版するといふことの出来る人は少からう、多くは是非一度英人なり独逸人なりに筆を入れて貰はなければ、安心して出版は出来まい、ところがエスペラントは何国どこの言葉といふのでないから、同じ文法に依つて、同じ言葉を使ひながら、各国皆其スタイルが違ふやうだ、例たとへば英人は英語を、独逸人は独逸語を、仏人は仏語を、それ／＼エスペラントに引直して用ゐるから、英人のエスペラントには英語の臭味くさみがあり、仏人は仏語、独逸人は独逸語の臭味がある。だから日本のエスペラントは日本語の臭味があつたとて一向差支さしつかへないと思ふ。これは非常に都合の好い話だから、願はくば多数の力でエスペラントの日本式スタイルを作つて、日本語の精神でエスペラントを使つて世界の人を相手にドシドシ著作の出来るやうにしたい。此外まだ言ひたい事は沢山あるけれど、まあ、此位で止めて置かう。(明治三十九年十月)

私の読んだ本 Mia Legita Libro (1)

川合由香 (美唄) KAWAI Yuka (el Bibai)

『極光のかげに』(高杉一郎)

エスペラントの存在自体は、小学5年か6年の国語の教科書の読み物を通して知っただが、具体的にどんな言語なのかは知らないまま10年ほど経った。

そのエスペラントと本書のなかで「再会」した。1991年夏、大学2年の折、当時のソ連はイルクーツクへ10日間のホームステイに行く機会に恵まれた。ロシア語(第2外国語として履修)の教官が話をもってきてくれたのである。そこで出発前に「シベリア抑留」について予備知識を得ようと、大学の図書館で体験者の手記を読んだ。そのなかでもっとも印象的だったのが本書である。

著者の高杉一郎氏は戦前からのエスペランチストで、本職は編集者だった。氏はシベリアに送られてから苦心してロシア語を独習し、収容所の事務室で事務補助の仕事を与えられる。のちに事務所から強制労働の現場に廻されるのだが、それでも他の多くの抑留者に比べればかなりましな方だったようだ。だから多くの抑留者の手記にあるような飢えと重労働の生々しい体験記は本書にはほとんどない。そのかわり、事務室でのロシア人との捕虜と管理者という立場を超えた人間的な交流や、ソ連の庶民とのさわやかなふれあいなどが生き生きと描かれている。

エスペラントに直接触れている箇所は2箇所だけである。1つは、異民族の捕虜に対しても分け隔てなく友情を示すロシア人の心性には「革命前からのロシア正教に根ざしたヒューマニズム」が影響しているのでは、と感じた著者が、「チェーホフと同時代にモスクワで医学を学んだ」ザメンホフのホマラニスモを連想して「諸民族のあいだの憎しみよ 倒れよ 倒れよ 時はきた…」という詩を引用したくだりである。もう1つは、街路の補修工事の休憩中の、通りすがりの学生との短い会話である。「君はエスペラントを話す?」「イスペインスキー(スペイン語)のこと?」「国際語。モスクワの大学で勉強したザメンホフ博士がつくった言葉」「知らないなあ」やり取りはそれで終わる。

エスペラントへの言及はこれだけなのだが、私は、著者が人間一般への信頼を失うことなく4年間の抑留生活を乗り切ることができたのは、エスペラントの精神性にあずかるどころも大きかったのではないかと直感した。私が実際にエスペラントを学び始めたのはそれから3年後なのだが、本書との出会いがその伏線になっていたのは間違いない。

高杉氏は晩年、日本エスペラント学会の顧問を務められ、2008年に逝去された。いつかどこかでお会いできたら「ご著書のおかげでエスペランチストになりました」とお礼をいいたかったのだが、それが果たせなかったのが残念である。

『極光のかげに』高杉一郎著、岩波文庫、ISBN4-00-331831-5)

しあわせ運べるように 「ふるさと」バージョン エスペラント語版

Betululo (KABAYAMA Yuusuke) 樺山 裕介

しあわせ運べるように 「ふるさと」バージョン

作詞・作曲 臼井 真

地震にも 負けない 強い心をもって
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう
傷ついた「ふるさと」を もとの姿にもどそう
支えあう心と 明日への 希望を胸に
響きわたれ ぼくたちの歌
生まれ変わる 「ふるさと」のまちに
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

地震にも 負けない 強い絆(きずな)をつくり
亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう
傷ついた「ふるさと」を もとの姿にもどそう
やさしい春の光のような 未来を夢み
響きわたれ ぼくたちの歌
生まれ変わる 「ふるさと」のまちに
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように
届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

Ni portu fortan koron, kiu ec[^] tertremon neniel malvenkas,
ankau[~] l'porcion de la pereintoj karaj portu kaj vivu ni c[^]iutage
tiom sincere.

Difektitan nian hejman landon en la originan formon ni faru,
kun la koro subtenadi unu la alian, kun espero morgau[~] en.

Dissonu, transen sonu la kanto de ni,

G[^]is nia hejma urbo renaskata denove;

Atingu, atingu la kantado de ni, por felic[^]on povi sendi al vi.

Ni portu fortan ligon, kiu ec[^] tertremon neniel malvenkas
ankau[~] l'porcion de la pereintoj karaj portu kaj vivu ni c[^]iutage
tiom sincere.

Difektitan nian hejman landon en la originan formon ni faru,
kun la revo pri estonteco similanta al milda printempa radi'.

Dissonu transen sonu la kanto de ni,

G[^]is nia hejma urbo renaskata denove;

Atingu, atingu la kantado de ni, por felic[^]on povi sendi al vi.

Atingu, atingu la kantado de ni, por felic[^]on povi sendi al vi.

この曲は1995年の阪神淡路大震災のときに、地元の音楽の先生がつくった
ものです。もともとの曲は、「ふるさと」のところが「神戸」になって
います。東日本大震災において、この「ふるさと」バージョンが、神戸から
本州東北へ向けて歌われました。恥ずかしながら、3.11の後まで、この曲を
知りませんでした。AERA誌で、この曲の存在を知り、無力さからある瞬間に

(→13頁)

Por Felicon Povi Sendi Al Vi

Ni por-tu fortan koron. ki- u eĉ ter.
Ni por-tu fortan lilon, ki- u

Tre monneniel, malvenkas, ankaŭ porcion de la pere-
in-toj karaj por tu kaj vivuni ĉiu-tage tiom sincere. Difek-
ti-tan nian hejman landon en la o-ri-ginan formon i-fa-
ru, kun la ko-ro subtena-di u-nu la a-li-an. kun es-
kun la re-vo pri estonteco simila ta al milda

pe-ro morqau-en. Dis-so-nu, transensonu la
printempa ra-di'

kanto de ni, ĝis ni-a hejma urbo, renaskata de nove ; A-
tingu, a-tin-gu la kanto de ni, por fe-li-ĉon povi sendi al

vi.

poez./muz. : USUI Makoto
trad. : Betululo (KABAYAMA Yūsuke)

立ち上がった音楽教師の告白を読み、検索して、You Tubeで教え子の小学生たちが歌っているのを聴いて、感銘、というか、男泣きした次第です。そこで、去年の3月11日までにエス訳を創ろうとして、挫折し、ならば札幌での日本大会までに創ろうとして、またもや挫折してしまいました。また、このひどすぎる災いについて詠んだいくつものつたない短歌をエスにしようとしたが、こちらも挫折しています。やってみると、曲も短歌も母音で節の数を合わせるのが難しいのです。札幌での日本大会のパンケードで同席した金沢の川西徹郎先生に「しあわせ」のエス訳のことを話したら、nepre (必ず創りなさい) と後押しされました。

翻訳にあたって心掛けた事は、できるだけ、

- 1: 音符と母音が一致すること
- 2: アクセントのある、うしろから二番目の音節は、長い音符や、高い音、または音符二つ分にあわせること
- 3: より強調したほうがよい言葉は、調べが高ぶるところへ持ってくること

ですが、あくまで、「できるだけ」です。言葉使いも含め、よりよい訳し方があるなら、直して歌ってもらえるといいですね。

ただし、この歌詞があてはまるのは被ばくしていない地域の方々です。4基もの原発の爆発や崩壊による放射能汚染で住めなくなってしまった福島県浜通り地方や、こどもたちを連れて、たとえばこの北海道に逃れて来た浜通り・中通り地方の方々に対しては、傷ついた「ふるさと」を もとの姿にもどそう

Difektitan nian hejman landon, en la originan formon ni faru,
ということは、酷なことですが、もはや、かないません。そこで、あらたな「ふるさと」を とともに築いていこう

Anstataŭ perditan hejmlandon, novan hejmlandon ni kune kreskigu,
という歌詞で、北海道に逃れて来た福島県からの家族の人たちを迎えたらどうでしょうか。

また、3.11では原発事故以外の被害のほとんどは、地震ではなく津波によるものですので、

「地震にも負けない」: ec[^] tertremon neniel malvenkas

は
「津波にも負けない」: ec[^] cunamon neniel malvenkas

のほうが合っているでしょう。

このように1.17(阪神淡路大震災)と3.11とは、状況に違いがあります。しかし失った人や思い出を悼みつつ前へ進むことでは同じです。3.11の前年に起こり、31万人以上の死者を出した巨大地震からかろうじて生き延びたハイチの人たちにとっても、そうでしょう。

この人間讃歌は、すでに中国語や英語、フランス語、ペルシャ語、トルコ語に訳されて歌われています。まだないエス訳をすることができるのは、エスペ란ティストだけです。はじめての拙い訳ではありますが、ここに、SMAPふうには、言え、「世界に一つだけの花」一輪を、やっと今、3.11の献花台の片隅にたむけることができた次第です。

Nota de la Redaktanto

詩(歌)を訳しようという仲間、大歓迎です。協力したい方、意見を
出してください。見たところ曲のリズム(4拍子)と ことばのアクセント

しあわせ

が合わないところがあるので若干手直しが必要。歌詞でもはじめの
Ni portu fortan koron, kiu ec[^] tertremon neniel malvenkas,

は

Ni portu (havu) fortan koron, kiun ec[^] tertremo neniel venkas,
のほうが わかりやすいようです。

T r o v o j

H O S[^] I D A A c u s[^] i

* ある掲示板に出ていました。

Aさん：「あなたも悪いんだからね」
をエスペラントにしたらどうなりますか？

Bさん：何か問題があつて、
「しかし あなたにも責任があるんだよ」
という状況のようですから、

Tamen, ankau[~] vi kulpas, c[^]u ne?

で いかがですか。

Aさんからは その後書き込みがありません。

納得したのでしょうか。

JEI の E-J Vortaro では

kulp-a: 罪がある、責任がある

kulp-i: = esti kulpa

と なっています。

* 4月2日はアンデルセンの誕生日（1805年）、

「国際こどもの本の日」でした。

ザメンホフはアンデルセンの作品多数をエスペラントの発表前から
訳しています。LIBROTEKO TOKIO が 1992年に出した

fabeloj de andersen は800余頁にザメンホフが訳した107編が

収められています。

* ちょうどその時私は “Floroj de la malgranda Ida” を
読んでいました。その最後の場面で 少女 Ida は しぼんで枯れた花を
きれいな箱に入れて埋め、「夏にはまたきれいな花を咲かせて——」と
祈ります。花々の「とむらい」らしいけれど、「死と再生」が期待されて
いるようです。ところで最後の2行、

> —— Adolfo kaj Jono pafis per la pafarko super la tombon,

> c[^]ar ili ne havis pafilojn au[~] kanonojn.

は何の意味だと思いませんか？

(続きは次号)

Miniblogoj - nova platformo por batali kontraŭ koruptado 「腐敗（汚職）」と闘うミニブログ

HOS^IDA Acus^i

ネット情報誌 EL POPOLA ĈINIO(エル・ポポーラ・チニーオ、人民中国報道)の記事を紹介します。これは1950年創刊の(紙の)月刊誌でしたが世紀の変わり目ごろからネット上の雑誌になりました。全文エスペラント。最近の記事を段落ごとに訳してみます(逐語訳ではありません)。

(注) 以下「中共党」は KPĈ = Komunista Partio de Ĉinio: 中国共産党のことです。

2013.03.07 17:30 配信

Interreto alportis ŝanĝojn al la vivo de ordinaraj ĉinoj, kaj samtempe ankaŭ al la viv-vojo de iuj registaraj oficistoj. Pasintjare miniblogoj ludis gravan rolon en batalado kontraŭ koruptado en la lando. Fakuloj diras, ke miniblogoj transformigis de simpla forumo por publikigi informojn al nova platformo de la kontrolado fare de la publika opinio. Per miniblogoj ununura foto aŭ video-registraĵo povas fulmorapide cirkuli, se ĝi rilatas al multe atentata temo. Lastjare la bridado de kreskanta koruptado ĉe ĉinaj ŝtat-oficistoj fariĝis fokusa temo de la ĉina publiko.

インターネットは普通の中国人の生活を変え、同時に一部の政府要人の生活をも変えている。昨年 ミニブログが中国国内の腐敗(汚職)に対して重大な役割を果たすようになった。ミニブログは今や単なる掲示板から世論の動向を示す場になってきた、と指摘されている。ミニブログに出た写真1枚、動画1篇でも、多くの人たちの関心事であればたちまちどんどん広がっていく。昨年中国公衆の話題の中心になったのは 広がっている国家公務員の汚職をどうやって押さえるか、だった。

En 2012 nemalmultaj ekzemploj de koruptado estis sukcese publikigitaj en miniblogoj. Oni vidas, ke ili ĉiam sekvas preskaŭ saman procezon: nome, unue tiuj, kiuj eksciis pri la fakto de koruptado, publikigas ĝin en sia miniblogo; sekve tiu blogero vaste transpublikigas kaj oni ĝin pridiskutas rete; nun amaskomunikiloj intervenas kaj la registaro lanĉas enketon; fine la koncernataj oficistoj perdas sian postenon kaj ricevas punon.

2012年、少なからぬ腐敗(汚職)事件がミニブログによってあばかれた。多くの事件は同じような経過をたどっている。まず腐敗の事実を知った人がミニブログで発表し、関心ある読者によってコピーされて広く伝わりネット上の議論を巻き起こし、マスコミが取り上げ、ついには政府が調査に乗り出す。その結果関係者は更迭され、処罰される。

Nuntempe, rezulte de la disvolviĝo de informadiko kaj la vekigo de la politika partoprenkonscio de ĉinoj, pli kaj pli evidentigis la rolo de miniblogoj en diskutado de aktualaĵoj, bataladoj kontraŭ koruptado, infanŝtelado, perfortaĵoj k. s.

いま 情報処理技術の発展と中国人の社会参加意識の目覚めによって現実の問題についての議論や腐敗、児童誘拐、暴力などに対する闘いでの

ミニブログの役割がますますはつきりしてきた。

Kompreneble interreto nur estas komunikilo, kaj ne povas doni la solvon. Miniblogoj helpas al batalado kontraŭ koruptado nur per publikigado kaj disvastigado de rilataj informoj. Por efike bridi koruptadon ankoraŭ estas benonate starigi kaj plibonigi sistemon por publikigado de laboroj de la registaro, demokratia kontrolado, ekzameno de disciplinoj kaj limigado de la administra povo.

もちろんインターネットは単なる通信手段にすぎず、それが問題を解決するわけではない。ミニブログは関係する情報を公開し腐敗に対する闘いを助けるものである。腐敗を効果的にチェックするためには規律・規則の順守に対する民主的なチェック体制の確率が必要である。

Xi Jinping, nove elektita ĝenerala sekretario de la Komunista Partio de Ĉinio, diris, ke koruptado rilatas al la demando de prospero aŭ perejo de la partio, kaj ke batalado kontraŭ koruptado estas grava laboro de la registaro kaj de la partio. Post la 18-a Tutlanda Kongreso de la Komunista Partio de Ĉinio en novembro de 2012 kelkaj registaraj oficistoj estis enketitaj pro koruptado, i. a. Li Chun-cheng, vicministro-ranga asistanta ĝenerala sekretario de la Partia Komitato de Sichuan-provinco, kiu estis enketita pro serioza malobeado de disciplinoj kaj estis senigita de sia ofico nur 18 tagojn post la elektigo kiel kandidata komitatano de la Centra Komitato de KPC. Tio montras la firmecon de KPC en batalado kontraŭ koruptado.

新た中共党総書記に選ばれた Xi Jinping (習近平) は「腐敗問題は党の存亡にかかわる問題で 腐敗に対する闘いは政府と党の重大な任務だ」と述べている。2012年11月の第18回中共党大会以後何人かの政府幹部が腐敗の件で取り調べられ 中でも四川省の副総理クラスだった Li Chuncheng は重大な規則違反のために中共党中央委員候補に選ばれた18日のちに解任された。これは中共党の腐敗とたたかう固い意志を示している。

Ni deziras, ke miniblogoj ludu pli gravan rolon en batalado kontraŭ koruptado, kaj esperas, ke kiel eble plej rapide konstruiĝos efika sistemo de la koruptopreventado kaj de la socia kontrolado por efike bremsi koruptadon.

Redaktoroj: Zhao Xi k Chen Ji

ミニブログが今後も腐敗に対する闘いで大きな役割を果たすように期待するとともに、できるだけ早く腐敗を防止しチェックする効果的な体制が確立されることを 我々は願っている。

編集者: Zhao Xi, Chen Ji

*Novaj ʔoj Tamtamas: Internacia Gazeto de Jokohama Esperanto-Rondo (JER, Hama-Rondo); N-ro 279/ februaro 2013, A4X4頁、全文E. トップ記事 PLANO PRI LA "REKVIEMO"は最後の頁にある楽譜 Rekviemo(東日本大震災犠牲者に対する鎮魂の歌)の説明。BELETRO欄で Monologo de la hundido Gon/HIROSE Kanae が連載開始。

*La Tamtamo: 第451号, 2013年2月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER発行、日本文。ハマロンド2013年総会(2013.1.27)報告特集号:「講習会だより」のテーマ、テキストを見ると: 入門(ハナコ)、Tra dezerto kaj arbaro, VIVO DE LANTI, Akupunkturo, Rakugo, Manga, 枕草子、八十日間世界一周、歌唱 と実に多彩。

*La Informilo de NEC/センター通信 第269号 2013年3月5日 名古屋エスペラントセンター発行、B5 X10頁のうちE.(エスペラント)文半頁は5月の東海エスペラント大会に参加するS-ro Thomas(Hungario)のメール。楽譜3頁は Rekviemo と Saluton al vi! (誕生日の ハッピーバースデー)

*Eskalo 2013年3月6日発行 148号(2013年第1号)、川崎E.会、B5 X8頁、この号はE.文なし。川崎エスペラ

ント会(ESKA)年総会議事録が4頁。入門講習会と国際交流行事のチラシを同封。

*La Movado; 関西エスペラント連盟(KLEG)発行, N-ro 745 marto 2013 B5X16頁のうちE.文5頁半。巻頭記事 Skize pri nia Esperanto-Movado en 2012/NAKAMITI Tamihiro は日本大会(札幌)について: 韓国参加者1名の入国拒否、大会主催者から KKKの名が消えたこと、等。Kajero Libervola は Demenco(認知症)。対訳は「炉辺/堀辰雄 | Apud irorio/trad. OKI Keimei」が始まった。Librokulturo(新刊紹介)に「エスペラント俳句の作り方/広高正昭」。今年は宮本正男の生誕百年、「宮本さんの著書を読み返して思うこと/赤田義久」。

*NOVA VOJO: N-ro 493 marto 2013, EPA(エスペラント普及会) A5 X32頁の内E.文は合計1頁。巻頭言「大正12年のころ/HAZAMA Hiroтоми」は EPA発足のころの歴史。今年は発足90年。

*Novaj ʔoj Tamtamas: JER, Hama-Rondo N-ro 280/marto 2013, A4X4頁、全文E. BELETRO欄の Monologo de la hundido Gon はこの号で終わり。

*La Tamtamo: 第452号, 2013年3月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER

発行、日本文。行事記事の多くはNov-aj`oj Tamtamas と共通。2月の「よこはま国際フォーラム2013」では6月の「アフリカ国際会議」を控えて「アフリカとエスペラント」をテーマに講演を行った（講師：土居智江子）。

*La Movado; 関西エスペラント連盟 (KLEG)発行, N-ro 746 aprilo 2013 B5X16 頁のうちE.文3頁。巻頭記事 Japanaj eldonaj`oj en 2012/SOMEKAWA Takatosi (2012年の国内出版) には日本大会(札幌)記念出版の Revivig`u, la arbaro de *Erimo* が写真入りで出ている。宮本正男生誕百年シリーズは「宮本正男さんの思い出/北川昭二」。「日本大会常置委員会(KKK)の解散について/峰芳隆」は1952年の岡山大会で生まれある時期は日本大会の主催者でもあったKKKをめぐる日本エスペラント運動の変遷を描いている。Mikspoto には日本山岳会の「山岳」に出た三ツ石清についての記事を紹介。

*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-Ligo en Regiono Kantoo: 関東エスペラント連盟)/Marto 2013 N-ro 257, B5 X12頁のうちE文5頁強は「中国棗庄(Zaozhuang)だより1・FORSTUMI KALVAJN MONTOJN/Sasaki Teruhiro|と Leteroj de Tigro(8)“C`u vi estas kas`ita Esperantisto?”。前者は埼玉

大学を退官して棗庄大学に招かれ日本語とエスペラント等を教えている佐々木さんから。棗庄のエスペラント運動のすばらしい実績と中国国内のいろいろな困難について。後者は社会に対するエスペランチストの「露出度」についての見解。「旅は危険と隣り合わせ/ほりやすお」は海外旅行前に検討必要! 第62回関東エスペラント大会(5\18-19, 群馬県富岡市)案内添付。

*Mejls`tono: 2013 marto n-ro 236 仙台E会: B5X10 頁中E.文2頁は AMBULANCE kun KAPDOLORO/MATUMOTO Takasi と Cikonio de Andersen kaj Bjebj`a Narev/S`OJ`I Makoto。

活動予告は第33回仙台緑の合宿(6\22-23)と「ホントの国際語って」(4\13) *受講生通信 第147号, 2013-04-01, 沼津エスペラント会, B5X14 頁の内E.文1頁半。札幌の谷口さん、中田さんご健闘を祈ります。

*NOVA VOJO: N-ro 494 aprilo 2013, EPA(エスペラント普及会) A5 X34 頁の内E.文は計約5頁。巻頭言から5頁は EPA創立90周年記念行事(5月31日~6月5日)関係記事。「出口なお・出口王仁三郎の生涯/伊藤栄蔵著・藤本達生エス訳」が日・エス両文で連載開始。「EPAの90年-ちょっと小路へ」に「シェーラー氏(エスペランチスト)と女優・山田五十鈴の写真」も。

Protokolo de la 2-a Komitato Kunsido de HEL
北海道エスプラント連盟 2013年度第2回委員会 議事録

日時：2013年2月10日（日） 10：30～12：30、13：40～16：20

場所：札幌エルプラザ 男女共同参画研究室4号

出席者：横山、星田、阿部、小淵、後藤、山下、川合（記録）

[組織]

入会・退会者：なし

未納者：会計委員の交代（引継ぎ）完了まで会費納入依頼は控える。

委員人事：会計は、阿部研究教育部長が兼任する →決定

その他：若い会員がいない、委員のなり手がいない現実を踏まえ、HELの組織のあり方そのものについて議論があった。

[広報]

HEL HP：ホームページアクセス数は、

12月1日 68822 でした。

2月10日で69845 ですので、

約2か月で1000 1か月で500 程度

「Heroldo de HEL」のPDF化終了。「Leontodo」のPDF化に取り組む（横山）

メールマガジン：第166号を1月4日に発行。470部（増減なし）。読者からの反応がない（横山）。

[情報・宣伝]

「北海道新聞」（1月1日）に『Ainaj Jukaroj』に関する記事が出た。

（H. dHEL No. 145, p.9 参照）

[教育・研究]

SES例会：従来どおり。単語の書かれたカードを1枚引いて、それをテーマにした会話（口頭作文）が人気。

TES例会：メール文通をしている人1名。Nokto de la galaksia fervojo（銀河鉄道の夜）読み終えてBiografio de Gusko Budri（グスコブドリ）の伝記）を読み始めた人4名。

合宿：6月～7月の土・日、柴田内科循環器科研修センター（札幌市西区）を会場に、と考える（管理者の柴田氏に問い合わせ←星田）。食事は出前の弁当利用。一般市民向けの入門クラスを設ける。クラスと講師は入門（阿部）、初級Ⅰ（横山）、初級Ⅱ（川合）、会話（星田）を予定。

[機関誌]

「Heroldo de HEL」145号、2月10日発行（90部）。20ページ。

[年間計画]

北海道大会：10月19日（土）・20日（日）と決定。外部講師（講演ないし公演）をこれから検討。会場はかでの2.7

[国際交流]

ウラジオストクのTitaev氏（逝去）の後任者に連絡を取る（星田）。

その後の経過：

Titajev の顔で(?) 獲得していた 会合使用場所、今後も使用できることになった。

参考：この場所（OIAK）はロシア帝国時代の1884年にできた アムール地域地理文化調査機関の歴史的な建物で エスプラント会の文献も保管されている。

[その他]

JEIから依頼のあった、第100回JEK記念出版の『エスペラント会文集』
(仮称)の執筆担当者を、川合とする。2月末日締切。

[次回委員会]

2013年4月14日(日)

議題：合宿計画の具体化。

[編集後記/Redaktanto parolas ...]

- *Samideanoj 樺山、川合、原稿ありがとう！ ほかの方々もどうぞ！
- *「灯油泥棒」のエスペラント表記の"x"は supersigno のしるしです。例えば "sx"は supersigno 付きの "s"、インターネットではよく使われていました。
- *二葉亭四迷の文、日本最初のエスペラント学習書を出した著者の歴史的文献。107年前の日本語を判読してください。
- *「しあわせ運べるように」のエスペラント訳は未完成ですが協力希望の方、どうぞよろしく。
- *エルプラザの HEL事務局のレターケースは No.143 に変わりました。ご注意！

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、 青年会員(26歳未満) 1500円、
購読会員 2000円、 家族会員、失業者など割引 1000円

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

*Redaktas la Organa Fako de HEL

c`e HOS`IDA Acus`i

Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI

053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS:0144-74-2539

Retadreso:hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

*Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 45, Simin-Katudo-Sapoto-Senta

Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3

Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio

TEL-FAKS: 0126-62-4636

Retadreso : nordano@sea.plala.or.jp

*TTT-ejo : <http://www5d.biglobe.ne.jp/hel/jp/index-j.htm>

*Pos`tg`irkonto (郵便振替) : 02700-6-17075

北海道エスペラント連盟

*編集：連盟機関誌部

〒053-0844 苫小牧市

宮の森町2丁目18-18

屋田 淳 方

*事務局：川合由香

〒060-0808 札幌市北区

北8条西3丁目札幌エルプラザ

市民活動サポートセンター レターケースNo.143